

天文台の行事

申込方法 受付開始日の9:00から科学館HPまたは来館で受付
※「星の教室」は空きがあれば当日参加可



★星の教室

「火星衛星探査前夜：水惑星形成の謎に迫る」

- 日時／9月20日(日) 14:00～16:00 ●定員／50名(先着)
- 講師／松岡 亮(松江工業高等専門学校 情報工学科 助教授)
- 申込期間／8月21日～9月19日

★親子天文博士

親子で天体望遠鏡の組立・設置・観測の体験をします

- 日時／9月26日(土) 19:00～20:30 ●6組(抽選)
- 対象／小学生以上の児童・生徒とその保護者
- 申込期間／8月27日～9月16日

天体を見る会

【秋の星と土星・海王星の観測】

9月19日(土)19:30～21:00 [申込期間] 8月20日～9月9日

【中秋の名月と土星・海王星の観測】

9月25日(金)19:30～21:00 [申込期間] 8月26日～9月15日

【秋の星と土星・海王星の観測】

10月17(土)19:00～20:30 [申込期間] 9月17日～10月7日

【秋・冬の星と土星・天王星・海王星の観測】

11月15日(日) 19:00～20:30 [申込期間]10月16日～11月5日

【秋・冬の星と土星・天王星・海王星・月の観測】

12月19(土)19:00～20:30 [申込期間] 11月19日～12月9日

【対象】どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 【定員】各回50名(抽選)

※開始から約30分間のプラネタリウム解説があります。
※曇天等で星がみえなくてもプラネタリウムで解説があります。
※テーマを変更する場合があります。

★サイエンスセミナー

「公開天文台100周年記念講演

身近な厩から、遙かな宇宙を見あげる－曜日はどうして7つなのか－」

- 日時／11月23日(月・祝) 14:00～16:00 ●定員／100名(先着)
- 講師／渡部 潤一 氏(京都産業大学 神山宇宙科学研究所長・特別客員教授)
- 申込期間／10月23日～11月22日

【対象】こどもから大人まで、どなたでも

★天体観望会(特別開催) 定員／なし 申込／不要

晴れた日の夜に臨時で天体観望会を開催する場合があります。当日の夕方に告知(X(旧Twitter)を使用)をしますので、天文・プラネタリウムチームのXアカウントを登録して確認してください。

	9月	10月	11月
天文台 スタンプ ラリー			

天文台の望遠鏡で星を観察すると月毎に1回スタンプを押せます。
スタンプが3個そろったら天文台スタッフに声をかけてね。

天文台やプラネタリウムの情報をCHECK!

サイバル天文

@SCIPALgnf65_zmp
X(旧Twitter)



旭川市科学館サイバルの天文台やプラネタリウムに関するイベント情報、天文現象などをSNSでお伝えします。

開館時間

午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【9～11月の休館日】

9月7日(月)、14日(月)、24日(木)、28日(月)、30日(水)

10月5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)、30日(金)

11月2日(月)、9日(月)、16日(月)、24日(火)、27日(金)、30日(月)

観覧料(10月1日から料金が変わります)

<～9/30>

科学館		博物館	観覧料(円)				中学生 以下
常設展示室 (1日)	プラネタリウム (1回)	常設展示 (1日)	大人		高校生		
			個人	団体	個人	団体	
			●	—	—	410	
—	●	—	330	260	220	170	無料
●	●	—	520	410	350	280	
●	—	●	530	430	350	280	
—	●	●	470	370	310	240	
●	●	●	760	620	510	400	

次のパスポートをお買い求めいただいた方は、
最初に使用した日から1年間対象施設を何度もご覧いただけます。

種類	対象施設	料金(円/枚)	
		大人	高校生
科学館パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,040	660
博物館・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 博物館の常設展示	1,560	1,040
動物園・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 旭山動物園	2,230	

上記パスポートは科学館の受付または市内公共施設の売店などでお買い求めいただけます。

<料金改定後 10/1～>

科 学 館		博物館	観 覧 料 (円)				中学生 以下
常設展示室 (1日)	プラネタリウム (1回)	常設展示 (1日)	大 人		高 校 生		
			個 人	団 体	個 人	団 体	
●	—	—	610	480	400	310	無料
—	●	—	490	390	320	250	
●	●	—	770	610	500	400	
●	—	●	740	590	480	380	
—	●	●	650	520	430	340	
●	●	●	1,080	860	710	560	

種類	対象施設	料金(円/枚)	
		大人	高校生
科学館パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,540	990
博物館・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 博物館の常設展示	2,180	1,410
動物園・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 旭山動物園	2,690	

上記パスポートは科学館の受付または市内公共施設の売店などでお買い求めいただけます。

【お断り】

掲載している投影・イベント情報については、諸般の事情により中止又は延期となる可能性がありますので、予めご了承ください。最新の情報についてはホームページをご覧ください。

旭川市科学館 | 〒078-8391
旭川市宮前1条3丁目3番32号

電話 0166(31)3186(代表) FAX: 0166(31)3310

E-mail kagakukan@city.asahikawa.lg.jp

HP https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/science/index.html

●表紙画像: M33 さんかく座銀河 ●撮影: 旭川市科学館天文台



Planetarium
2026

プラネタリウム

2026
秋
AUTUMN



サイバル
旭川市科学館

一般番組[小学校高学年～大人向け]

その日の旭川の星空と天文現象や季節の話題などを投影者が生解説します。

9月～11月 **環の見える惑星・土星**

なかよしタイム/幼児番組[幼児～小学校低学年向け]

季節の主な星座や星にまつわる物語を中心にお届けする約20分の番組です。
幼稚園・保育所等の団体利用でもご利用ください。

9月 **【かぐやひめ】**

10月 **【ほしぞらえいご☆せいざのやかたのハロウィン】**

11月 **【みなみのそらのとりたち】**

はじめてのプラネタリウム

【それいけ!アンパンマン 星空をかえせ】

※日曜日、祝日及び振替休日に投影

ドームシアター[小学生～大人向け]

9月 **プラネタリウム ドラえもん 宇宙の模型**

10月～11月 **スタートレイン～宙は十重にも二十重にも～**

特別投影

11月23日(月・祝) 13:00～、16:00～「**ブラ寝たリウム**」

勤労感謝の日、星空を見ながらゆっくりお休みください。
(星空の解説はほとんどありません)

★ 投影時間

		午 前		午 後			
		10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00
開場時刻	平日・土曜	団体専用	なかよしタイム ※平日のみ変更する場合あり	一般番組	なかよしタイム	ドームシアター	一般番組
	日曜 祝日	なかよしタイム	はじめてのプラネタリウム				

※11時の回は平日(旭川市内の小中学校の夏・冬休み期間を除く)に限り団体予約により番組内容を変更する場合があります。

※特別投影・催事により番組内容・時刻を変更する場合があります。

※団体利用の場合は3日前までにご予約ください。

※定員は170名です。

※投影開始は開場時刻の10分後からです。

学習番組・授業について(学校の団体利用のみ)

小学校・中学校の団体見学向けに理科の教科書に沿った内容の番組を投影できますのでお問い合わせください。ご予約については2週間前までにお申し込みください。

	9月	10月	11月
プラネタリウム スタンプ ラリー			

プラネタリウムを見ると月毎にスタンプが押せます
スタンプを3つそろえたらプラネタリウムスタッフに声をかけてね

Instagram

科学館やプラネタリウムの
情報を発信します



アンケート

プラネタリウムについての
「声」を聞かせてください



こよみと天文現象

空にかざして
使ってみよう!

9月

4日 ㊦下弦
7日 白露(太陽の黄経が165°になる)
11日 ㊦新月
12日 宇宙の日
19日 ㊦上弦
金星が最大光度(=-4.8等)
20日 彼岸
23日 秋分(太陽の黄経が180°になる)
25日 中秋の名月
27日 海王星が衝
㊦満月

10月

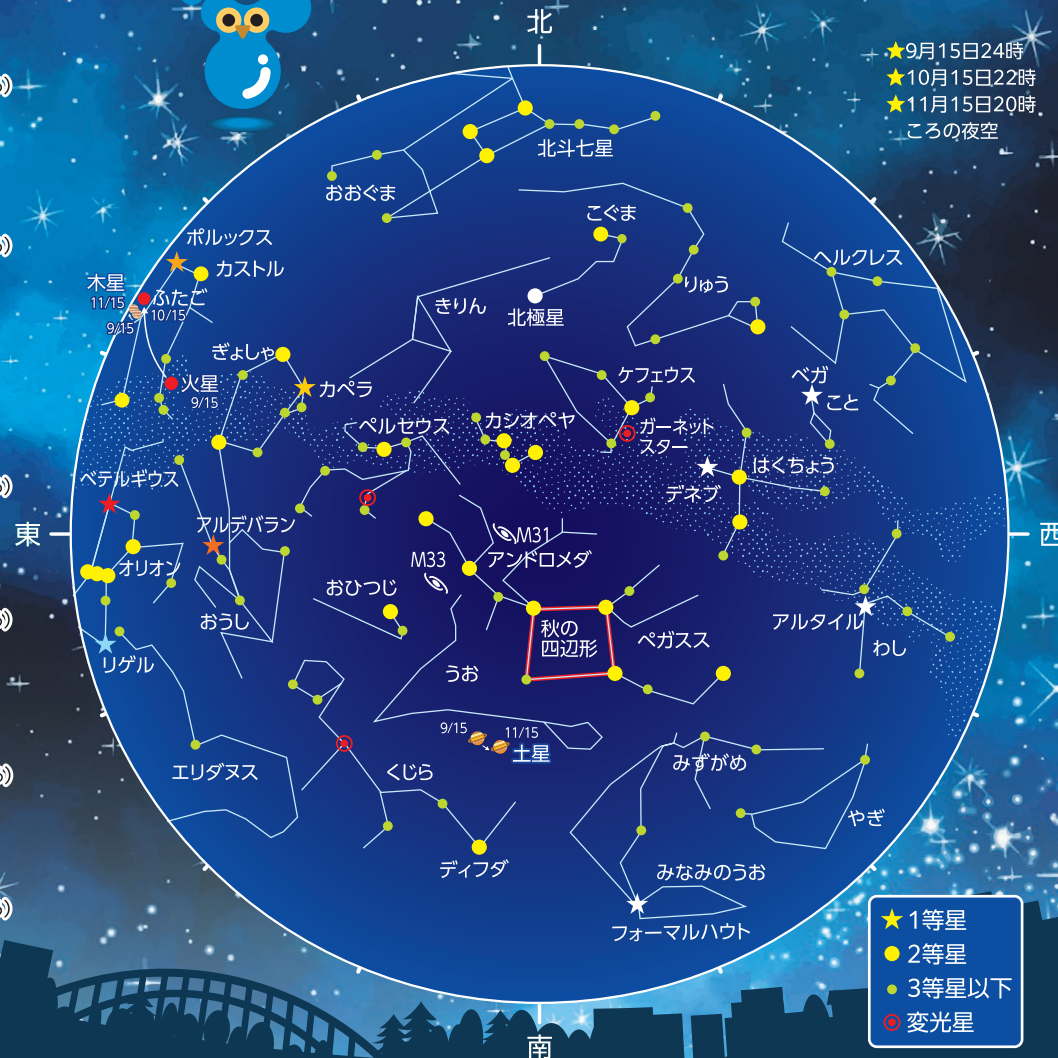
3日 ㊦下弦
5日 主星が衝
8日 寒露(太陽の黄経が195°になる)
11日 ㊦新月
12日 水星が東方最大離角
19日 ㊦上弦
20日 主雨
23日 霜降(太陽の黄経が210°になる)
26日 ㊦満月

11月

2日 ㊦下弦
7日 立冬(太陽の黄経が225°になる)
9日 ㊦新月
17日 ㊦上弦
18日 しし座流星群が極大
21日 水星が西方最大離角
22日 小雪(太陽の黄経が240°になる)
24日 ㊦満月
26日 天王星が衝
30日 金星が最大光度(=-4.9等)

秋の夜空

★9月15日24時
★10月15日22時
★11月15日20時
ころの夜空



★ ほしぞらだより

秋の四辺形の西側の星を結んで南へたどると、みなみのうお座の1等星フォーマルハウトが見つかります。また、東側の星を結んで南へのぼすと、くじら座の2等星ディフダ(デネブカイトス)が見つかります。さらに東側の星を結んで北へたどると、W字が目印のカシオペア座が見つかります。カシオペアは古代エチオピアの王妃、その周辺には、ケフェウス王、お姫様のアンドロメダ、そして勇者ペルセウスと、ギリシャ神話でつながりのある星座達が並んでいます。そして今年は土星がうお座に位置しており、見どころの一つです。望遠鏡で見ると美しい環を楽しむことができます。